# 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月9日


上場会社名　株式会社 ユーシン精機　　上場取引所　東 大
コード番号　6482　URL　http://www.yushin.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小谷　眞由美
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 木村　賢　TEL 075-933-9168

四半期報告書提出予定日　平成22年11月15日　配当支払開始予定日　平成22年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 5,778 | △24.8 | 386 | △51.1 | 376 | △55.1 | 220 | △52.8 |
| 22年3月期第2四半期 | 7,687 | △41.9 | 791 | △70.8 | 838 | △69.6 | 467 | △66.2 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 12.61 | ― |
| 22年3月期第2四半期 | 26.71 | ― |

### (2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 20,998 | 18,144 | 86.3 | 1,035.71 |
| 22年3月期 | 20,593 | 18,115 | 87.8 | 1,034.11 |

(参考) 自己資本　23年3月期第2四半期　18,115百万円　22年3月期　18,087百万円

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | ― | 10.00 | ― | 5.00 | 15.00 |
| 23年3月期 | ― | 5.00 | | | |
| 23年3月期(予想) | | | ― | 13.00 | 18.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無　無

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,450 | 8.7 | 1,022 | 35.7 | 1,125 | 29.0 | 704 | 44.4 | 40.25 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無　無

4. その他　（詳細は、【添付資料】P．2 「2．その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　無
新規　―社　（社名　　）、　除外　―社　（社名　　）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更　有
② ①以外の変更　無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 23年3月期2Q | 17,819,033株 | 22年3月期 | 17,819,033株 |
| ② 期末自己株式数 | 23年3月期2Q | 328,350株 | 22年3月期 | 327,772株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 23年3月期2Q | 17,490,917株 | 22年3月期2Q | 17,491,617株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．その他の情報 …… 2
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 2
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 2
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）セグメント情報 …… 6
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
４．補足情報 …… 8
（１）受注及び販売の状況 …… 8
（２）海外売上高 …… 8

## １．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間における世界経済は、万国博を開催し活況を呈する中国をはじめとしたアジア新興国の需要が拡大を続けているものの、欧米各国の景気対策が一巡したことからその効果が限定的となり為替相場に影響を与えました。わが国におきましても、急激な円高、株安、デフレ経済など、先行きに対する不透明感が強い状況が続いております。

当社の関連するプラスチック成形業界におきましても、急激な円高による国内生産や輸出への影響が懸念されましたが、アジア新興国の需要拡大に伴う回復基調が続いております。

当社グループにおきましては、アメリカとアジアの需要が回復し、特に中国での人件費高騰を背景とした自動化ニーズから、汎用機の売上は増加しております。特注機につきましては前期末受注残が減少したため、売上は前年同期よりも減少しております。その結果、受注及び受注残高は増加し、連結売上高は5,778百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は386百万円、経常利益は376百万円、四半期純利益は220百万円となりました。

### （２）連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は前連結会計期間末に比べ520百万円増加し17,042百万円となりました。これは受注回復により商品及び製品が162百万円、原材料及び貯蔵品が182百万円増加したことなどによります。

固定資産につきましては大きな変動はなかったため、資産合計は404百万円増加の20,998百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ379百万円増加し2,722百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が265百万円増加したことなどによります。固定負債につきましては大きな変動はなく、負債合計は375百万円増加して2,854百万円となりました。

純資産は、前期決算の剰余金の配当及び、四半期純利益の計上により利益剰余金が29百万円増加したことなどから18,144百万円となりました。

### （３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年３月期の通期業績予想につきましては、平成22年５月11日に公表いたしました業績予想の数値から変更はございません。

## ２．その他の情報

### （１）重要な子会社の異動の概要

該当事項はございません。

### （２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

該当事項はございません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

### （３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これによる損益への影響はございません。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 当第２四半期連結会計期間末<br>(平成22年９月30日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年３月31日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,033,895 | 9,431,530 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,946,099 | 3,283,520 |
| 有価証券 | 900,000 | 900,000 |
| 商品及び製品 | 599,531 | 436,823 |
| 仕掛品 | 592,231 | 560,152 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,450,300 | 1,267,609 |
| 未収還付法人税等 | ― | 234,400 |
| 繰延税金資産 | 302,788 | 284,914 |
| その他 | 233,302 | 137,804 |
| 貸倒引当金 | △15,484 | △14,210 |
| 流動資産合計 | 17,042,665 | 16,522,543 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,038,057 | 1,090,737 |
| 土地 | 2,047,843 | 2,049,327 |
| その他 | 211,840 | 193,639 |
| 有形固定資産合計 | 3,297,741 | 3,333,704 |
| 無形固定資産 | 124,677 | 159,565 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 220,115 | 278,894 |
| 繰延税金資産 | 64,939 | 43,221 |
| その他 | 286,490 | 299,679 |
| 貸倒引当金 | △38,120 | △43,811 |
| 投資その他の資産合計 | 533,423 | 577,984 |
| 固定資産合計 | 3,955,842 | 4,071,254 |
| 資産合計 | 20,998,508 | 20,593,798 |

（単位：千円）

| | 当第２四半期連結会計期間末<br>(平成22年９月30日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年３月31日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,723,650 | 1,458,106 |
| 未払金 | 292,352 | 256,714 |
| 未払法人税等 | 155,882 | 30,554 |
| 賞与引当金 | 191,000 | 210,000 |
| 役員賞与引当金 | 10,000 | 10,898 |
| 製品保証引当金 | 130,979 | 135,172 |
| その他 | 218,358 | 240,914 |
| 流動負債合計 | 2,722,223 | 2,342,359 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 66,780 | 66,780 |
| その他 | 65,090 | 69,432 |
| 固定負債合計 | 131,870 | 136,212 |
| 負債合計 | 2,854,093 | 2,478,572 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,985,666 | 1,985,666 |
| 資本剰余金 | 2,023,903 | 2,023,903 |
| 利益剰余金 | 14,827,689 | 14,694,569 |
| 自己株式 | △346,965 | △346,098 |
| 株主資本合計 | 18,490,294 | 18,358,040 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 31,822 | 68,374 |
| 為替換算調整勘定 | △406,878 | △338,489 |
| 評価・換算差額等合計 | △375,055 | △270,114 |
| 少数株主持分 | 29,176 | 27,300 |
| 純資産合計 | 18,144,414 | 18,115,226 |
| 負債純資産合計 | 20,998,508 | 20,593,798 |

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>(自　平成21年４月１日<br>至　平成21年９月30日) | 当第２四半期連結累計期間<br>(自　平成22年４月１日<br>至　平成22年９月30日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 7,687,613 | 5,778,346 |
| 売上原価 | 5,069,504 | 3,564,698 |
| 売上総利益 | 2,618,108 | 2,213,648 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,826,761 | 1,826,868 |
| 営業利益 | 791,346 | 386,779 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 30,734 | 20,435 |
| 受取配当金 | 1,811 | 2,113 |
| 仕入割引 | 3,660 | 4,069 |
| その他 | 13,566 | 18,297 |
| 営業外収益合計 | 49,773 | 44,915 |
| 営業外費用 | | |
| 為替差損 | 541 | 53,659 |
| リース解約損 | 1,434 | 211 |
| その他 | 1,027 | 1,546 |
| 営業外費用合計 | 3,003 | 55,417 |
| 経常利益 | 838,116 | 376,278 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,795 | － |
| 投資有価証券売却益 | － | 746 |
| 貸倒引当金戻入額 | 3,435 | － |
| 特別利益合計 | 6,230 | 746 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 4,621 | 250 |
| 特別損失合計 | 4,621 | 250 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 839,725 | 376,773 |
| 法人税等 | 371,213 | 153,678 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | － | 223,095 |
| 少数株主利益 | 1,257 | 2,518 |
| 四半期純利益 | 467,254 | 220,576 |

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第２四半期連結累計期間（自平成21年４月１日　至平成21年９月30日）

当社グループの事業内容は、射出成形品取出ロボット及び省力化システムを含めた周辺機器の開発、製造、販売及びアフターサービスを行う産業機械事業に集約されるため、事業の種類別セグメント情報の記載は省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

| | 日本（千円） | 北米地域（千円） | アジア地域（千円） | 欧州地域（千円） | 計（千円） | 消去又は全社（千円） | 連結（千円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 6,610,384 | 670,620 | 259,837 | 146,771 | 7,687,613 | － | 7,687,613 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 591,214 | 3,779 | 52,155 | 6,395 | 653,544 | (653,544) | － |
| 計 | 7,201,598 | 674,399 | 311,992 | 153,166 | 8,341,157 | (653,544) | 7,687,613 |
| 営業利益又は営業損失（ ） | 883,215 | (72,856) | (62,106) | 23,207 | 771,460 | 19,886 | 791,346 |

〔海外売上高〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

| | 北米地域 | アジア地域 | 欧州地域 | その他の地域 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　海外売上高（千円） | 2,582,828 | 923,441 | 1,672,862 | 65,720 | 5,244,852 |
| Ⅱ　連結売上高（千円） | | | | | 7,687,613 |
| Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 33.6 | 12.0 | 21.8 | 0.9 | 68.3 |

〔セグメント情報〕

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、射出成形品取出ロボット及び省力化システムを含めた周辺機器の開発、製造、販売及びアフターサービスを行っており、国内においては当社が、海外においては北米、アジア（韓国、台湾、マレーシア、シンガポール、タイ、中国、インド）、欧州（英国、スロバキア）の各地域をユーシン・アメリカ・インク（米国）、㈱ユーシン・コリア（韓国）、ユーシン・オートメーション・リミテッド（欧州）及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製造・販売及びアフターサービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「アジア」及び「欧州」の４つを報告セグメントとしております。

２．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年９月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額（注）１ | 四半期連結損益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | 米国 | アジア | 欧州 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,278,438 | 712,149 | 719,574 | 68,184 | 5,778,346 | － | 5,778,346 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,375,230 | 1,101 | 145,968 | 3,850 | 1,526,150 | (1,526,150) | － |
| 計 | 5,653,669 | 713,250 | 865,543 | 72,034 | 7,304,497 | (1,526,150) | 5,778,346 |
| セグメント利益又は損失（ ） | 308,676 | 43,512 | 85,429 | (13,580) | 424,038 | (37,258) | 386,779 |

（注）１．セグメント利益の調整額△37,258千円には、セグメント間取引消去12,074千円、棚卸資産の調整額△49,333千円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## ４．補足情報

（１）受注及び販売の状況

ａ.受注の状況

①受注高

| 製品等の区分 | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成21年４月１日<br>至　平成21年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年９月30日） |
|---|---|---|
| 取出ロボット（千円） | 2,846,946 | 4,948,946 |
| 特注機（千円） | 835,832 | 641,186 |
| 部品・保守サービス（千円） | 726,852 | 861,276 |
| 合　計（千円） | 4,409,631 | 6,451,409 |

②受注残高

| 製品等の区分 | 前第２四半期連結会計期間末<br>（平成21年９月30日） | 当第２四半期連結会計期間末<br>（平成22年９月30日） |
|---|---|---|
| 取出ロボット（千円） | 812,434 | 1,761,380 |
| 特注機（千円） | 425,926 | 324,857 |
| 部品・保守サービス（千円） | 96,964 | 112,128 |
| 合　計（千円） | 1,335,325 | 2,198,366 |

ｂ.販売の状況

| 製品等の区分 | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成21年４月１日<br>至　平成21年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年９月30日） |
|---|---|---|
| 取出ロボット（千円） | 2,618,337 | 4,150,023 |
| 特注機（千円） | 4,254,066 | 657,358 |
| 部品・保守サービス（千円） | 815,208 | 970,964 |
| 合　計（千円） | 7,687,613 | 5,778,346 |

（２）海外売上高

前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

| | 北米地域 | アジア地域 | 欧州地域 | その他の地域 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　海外売上高（千円） | 2,582,828 | 923,441 | 1,672,862 | 65,720 | 5,244,852 |
| Ⅱ　連結売上高（千円） | | | | | 7,687,613 |
| Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（％） | 33.6 | 12.0 | 21.8 | 0.9 | 68.3 |

当第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年９月30日）

| | 北米地域 | アジア地域 | 欧州地域 | その他の地域 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　海外売上高（千円） | 789,661 | 2,289,426 | 180,309 | 74,948 | 3,334,346 |
| Ⅱ　連結売上高（千円） | | | | | 5,778,346 |
| Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（％） | 13.7 | 39.6 | 3.1 | 1.3 | 57.7 |